

# 年 度 評 価 シ ー ト

課名 交通政策課

施設の名称 静岡ヘリポート	指定管理者名 公益財団法人静岡市まちづくり公社
<b>1 履行状況</b>	
令和4年4月30日付けにて提出された事業報告書の内容を確認したうえで、その内容に基づき、令和4年5月13日にヒアリング調査を実施した結果、協定書の静岡ヘリポート事業計画書に基づき、業務が適正に履行されていることを確認した。	
<b>2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）</b>	
市民からの騒音に関する苦情にも適切に対処していた。また、早朝夜間等の時間外利用にあたり、周辺自治会や近隣に連絡を行うことにより、地元住民から騒音による苦情は無かった。 基本的な時間外利用を認めていないが、事業者から要望のある時間外フライトは、人命にかかわる夜間飛行訓練であることから、事業者と時間を調整した上で人員配置し的確に対処をしていた。 以上のことから、良好な対応をしていると評価できる。	
<b>3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価</b>	
静岡ヘリポート常駐事業者へのアンケートから約7割の人から利用しやすいとの回答を得ている。また、ヒヤリハット事例や修繕箇所要望を聞き取り調査し、その結果を運用に活用している。 よって、良好に事業を実施していると評価できる。事業計画書に記載の通り認知度を施設運営に活用できるとなお一層よい。	
<b>4 指定管理者の経理状況の評価</b>	
令和3年度の収支状況としては、予算の範囲内で執行されており、過大な支出超過もないことから概ね良好であると評価できる。	
<b>5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）</b>	
前年度事務事故発生の有無	無
前年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無
令和3年度の総括的な評価としては、事業計画に基づき業務を的確に実施している。 地元自治会や部農会役員のもとへ適宜おもむいて良好な関係を築いている。 航空保安の各種訓練のための資料も適切に作成され、主体的に訓練を実施していること、および事務所職員への訓練も実施していることが確認できる。 ヘリポート管理事務職員は、7名中5名が応急手当普及員及び3名が防火管理者の資格を保持しており、緊急時の初動対応の向上を図っている。 各入口に消毒液を設置し外来者に入室時、記名・消毒をさせること、事務所内のカウンター・机にアクリル板を設置など新型コロナウイルス感染防止に努めている。 以上の結果、運営上特に問題もないことから、令和3年度の静岡ヘリポートの管理全般について良好であったと評価できる。	